

2008年度 第2四半期決算及び 通期業績見通しについて

2008年10月31日



報告事項

1.2008年度の概要

2.質疑応答

2008年度 上期実績

(単位:億円)

	2007年度	2008年度上期			前年比 ④-①	差異	
	上期 実績 ①	7月 公表 ②	9月 公表 ③	実績 ④		7月 公表比 ④-②	9月 公表比 ④-③
売上高	10,346	11,850	11,850	11,917	+1,571	+67	+67
営業利益	957	850	950	1,064	+107	+214	+114
経常利益	759	600	750	855	+96	+255	+105
特別損益	0	0	0	△34	△34	△34	△34
当期利益	470	350	400	462	△8	+112	+62



2008年度 業績見通し

(単位:億円)

	2007年度	2008年度			前年比 ④-①	差異	
	年度実績 ①	7月公表 ②	9月公表 ③	今回見通し ④		7月公表比 ④-②	9月公表比 ④-③
売上高	21,324	24,600	24,750	24,200	+2,876	△400	△550
営業利益	2,023	1,800	1,950	2,000	△23	+200	+50
経常利益	1,579	1,300	1,500	1,600	+21	+300	+100
特別損益	△45	0	0	△34	+11	△34	△34
当期利益	889	680	750	800	△89	+120	+50



2008年度)セグメント別売上高

(単位:億円)

	7月公表 ①		今回見通し ②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
鉄鋼関連事業	5,550	11,650	5,555	11,700	+5	+50
電力卸供給関連事業	350	850	353	800	+3	△50
アルミ・銅関連事業	2,200	4,400	2,274	3,900	+74	△500
機械関連事業	1,650	3,500	1,644	3,500	△6	0
建設機械関連事業	1,950	3,950	1,955	3,950	+5	0
不動産関連事業	170	450	158	420	△12	△30
電子材料その他	280	600	281	600	+1	0
消 去	△300	△800	△305	△670	△5	+130
合 計	11,850	24,600	11,917	24,200	+67	△400



2008年度)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	7月公表 ①		今回見通し ②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
鉄鋼関連事業	510	920	637	1,220	+127	+300
電力卸供給関連事業	70	160	77	160	+7	0
アルミ・銅関連事業	30	80	36	△20	+6	△100
機械関連事業	90	280	132	310	+42	+30
建設機械関連事業	100	210	131	200	+31	△10
不動産関連事業	10	45	14	40	+4	△5
電子材料その他	20	65	23	65	+3	0
消 去	20	40	10	25	△10	△15
合 計	850	1,800	1,064	2,000	+214	+200



セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2008年度 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	5,550	11,650	5,555	11,700	+5	+50
営業利益	510	920	637	1,220	+127	+300

鋼材需給 : 若干の需要減速あるも、大幅な減産は見込まず

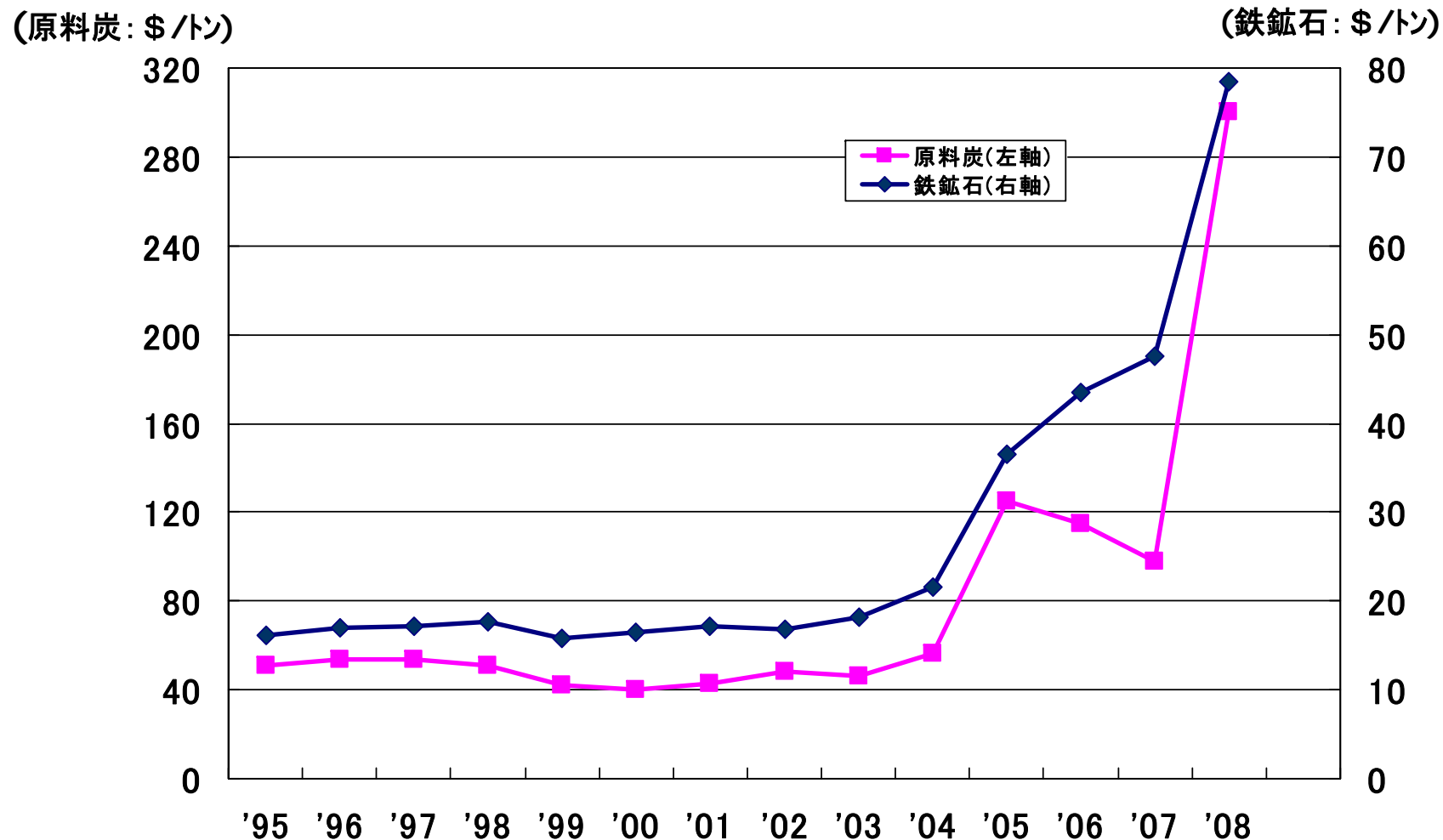
原料価格 : 市況品が大幅に下落し、増益要因

鋼材価格 : 輸出を中心に値上げが実現し増益要因

当社の生産・販売状況

		2007年度 実績			2008年度
		上期	下期	年度	実績 上期
全国粗鋼	(万 t)	5,980	6,171	12,151	6,150
全国在庫水準	(万 t)	561	518	-	558
薄板3品在庫水準	(万 t)	416	402	-	441
国内自動車生産台数	(万台)	548	631	1,179	579
<当社>					
粗鋼生産	(万 t)	410	397	807	418
鋼材販売量	(万 t)	335	351	686	348
(内 国内)		(264)	(276)	(540)	(275)
(内 輸出)		(71)	(75)	(146)	(73)
鋼材販売単価	(円/t)	77,400	77,700	77,600	96,400
鋼材輸出比率	(金額ベース)	23.8%	22.5%	23.1%	21.1%
	(数量ベース)	21.3%	21.3%	21.3%	21.8%

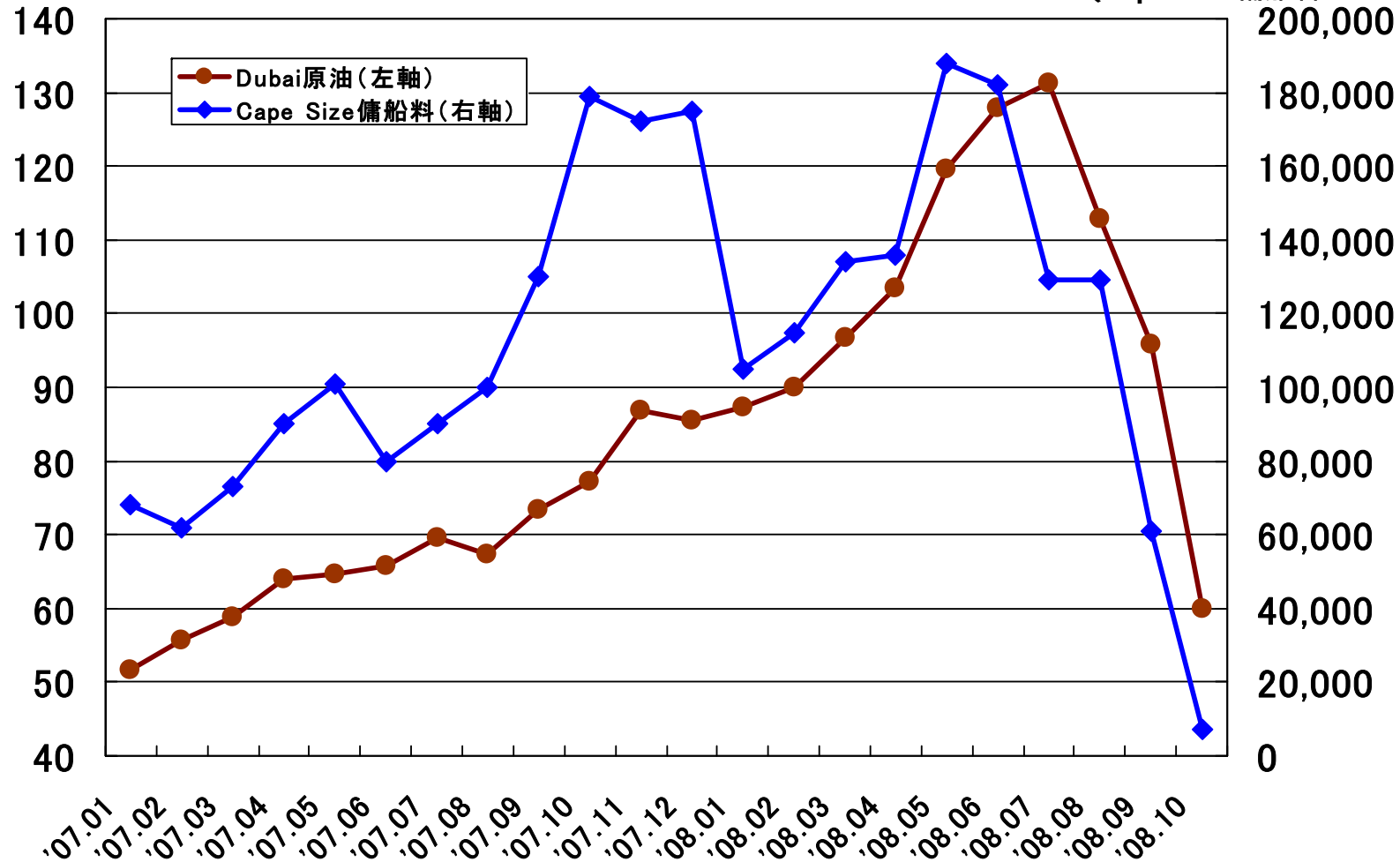
鉄鉱石と原料炭(強粘炭)価格推移



原油と傭船料の価格推移

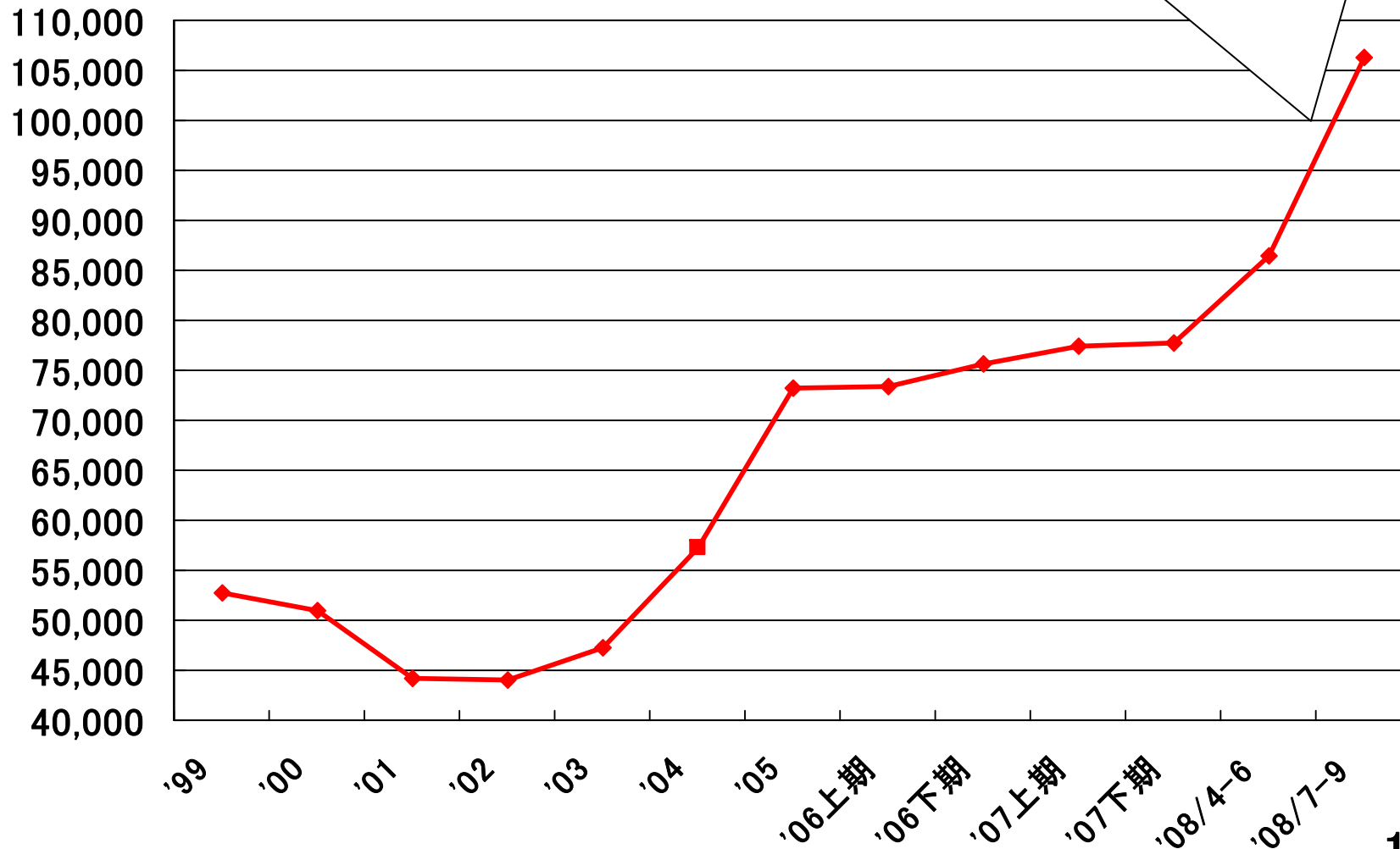
(Dubai原油:\$/bbl)

(Cape Size傭船料:\$/day)



鋼材単価の推移

'07下 ⇒ '08上 +18,700円/ t
 ('07下平均77,700円/ t
 ⇒ '08上平均 96,400円/ t)





セグメントの概況②【電力卸供給】

(単位:億円)

	2008年度 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	350	850	353	800	+3	△50
営業利益① (耐用年数変更前)	78	175	85	175	+7	0
耐用年数 変更影響*	△8	△15	△8	△15	0	0
営業利益② (減価償却変更後)	70	160	77	160	+7	0

売上減は電力価格に転嫁される石炭価格の下落が要因

* 2008年度税制改正に伴う減価償却費負担増



セグメントの概況③【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2008年 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	2,200	4,400	2,274	3,900	+74	△500
営業利益① (耐用年数変更前・在庫評価影響除く)	60	140	66	120	+6	△20
耐用年数変更影響*	△30	△60	△30	△60	0	0
在庫評価影響	0	0	0	△80	0	△80
営業利益②	30	80	36	△20	+6	△100

需要環境 : 缶材好調も、IT回復遅れ、自動車も伸び悩み

地金価格 : 10月以降、大幅に下落

* 2008年度税制改正に伴う減価償却費負担増



需要動向と当社販売状況

摘 要	'07年度実績		'08年度見通し	
	上期	年度	上期実績	年度
軽圧品需要(千トン)	1,167	2,307	1,133	2,289
アルミ板	691	1,362	670	1,360
アルミ押出	476	945	463	929
内 缶材(国内)	230	423	229	428
伸銅品需要(千トン)	321	651	316	645
板 条	234	485	230	478
銅 管	87	166	86	167
<当社の販売状況>				
アルミ圧延品 国内(千トン)	147	275	145	271
輸出(千トン)	30	60	25	55
銅板条(千トン)	33	67	33	67
銅 管(千トン)	41	78	41	77



セグメントの概況④【機械】

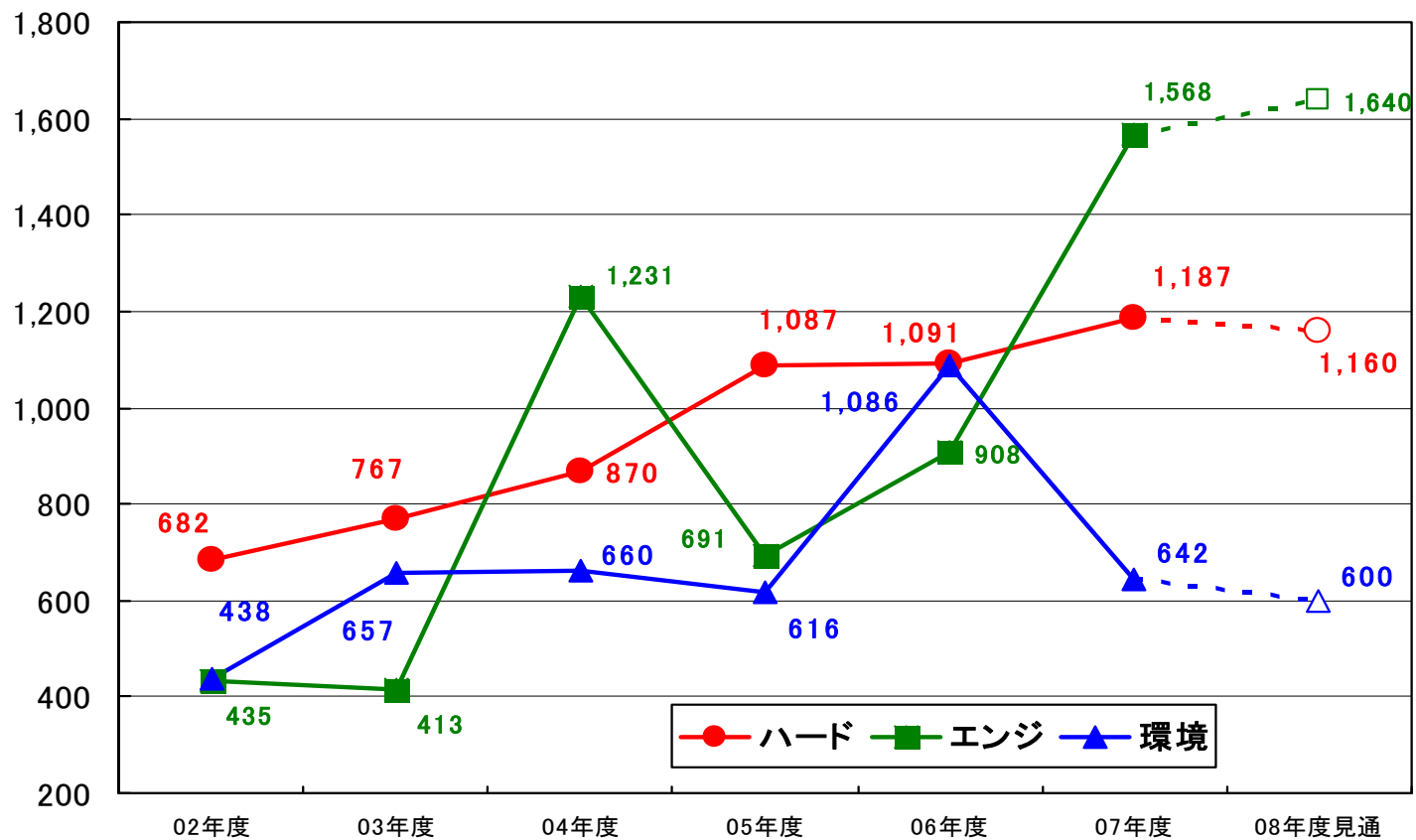
	2008年度 7月公表①		2008年度 今回見通し②		(単位:億円) 差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	1,650	3,500	1,644	3,500	△6	0
営業利益	90	280	132	310	+42	+30
	年初見通					
受注高	1,810	(3,210)	1,406	3,400	△404	(+190)

受注環境 : 回転機やリアクターを中心に、過去最高水準の受注が継続



ECOWAY

受注状況



(単位: 億円)

	07年度 実績	08年度上期 実績①	08年度 見通し②	進捗率 ②/①
ハード	1,187	590	1,160	50.9%
エンジニアリング	1,568	541	1,640	33.0%
環境	642	275	600	45.8%
合計	3,397	1,406	3,400	41.4%



セグメントの概況⑤【建設機械】

(単位:億円)

	2008年 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	1,950	3,950	1,955	3,950	+5	0
営業利益	100	210	131	200	+31	△10

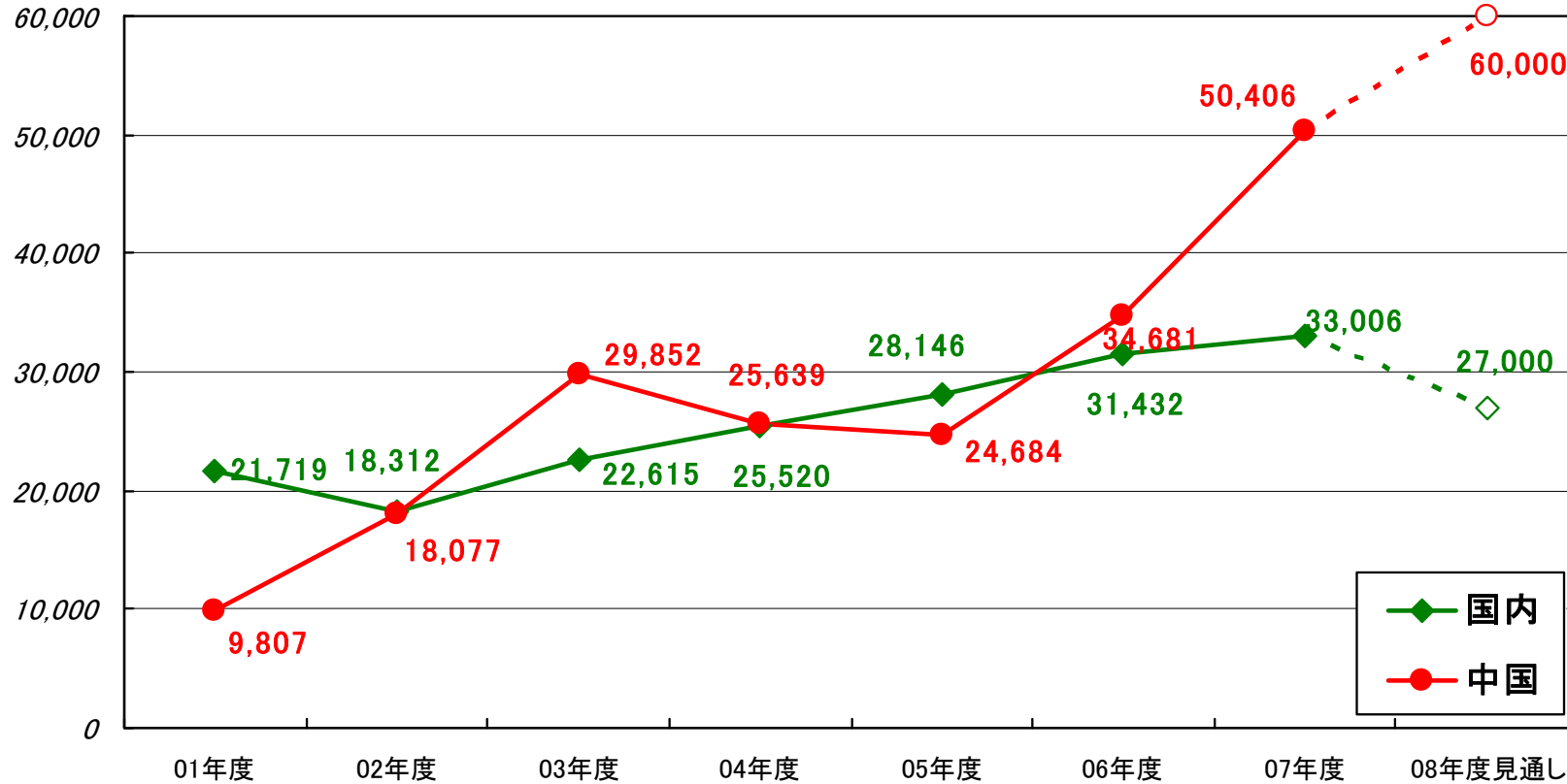
ショベル : 日・米・欧で需要減退 中国は依然好調

クレーン : 北米・中東を中心に好調を維持



ECO WAY

ショベル需要動向



(単位:台)

	07年度実績		08年度見通し	
	上期	年度	上期実績	年度
国内	16,800	33,006	12,720	27,000
中国	30,274	50,406	39,778	60,000

セグメントの概況⑥【不動産】

(単位:億円)

	2008年度 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	170	450	158	420	△12	△30
営業利益	10	45	14	40	+4	△5



セグメントの概況⑦【電子材料その他】

(単位:億円)

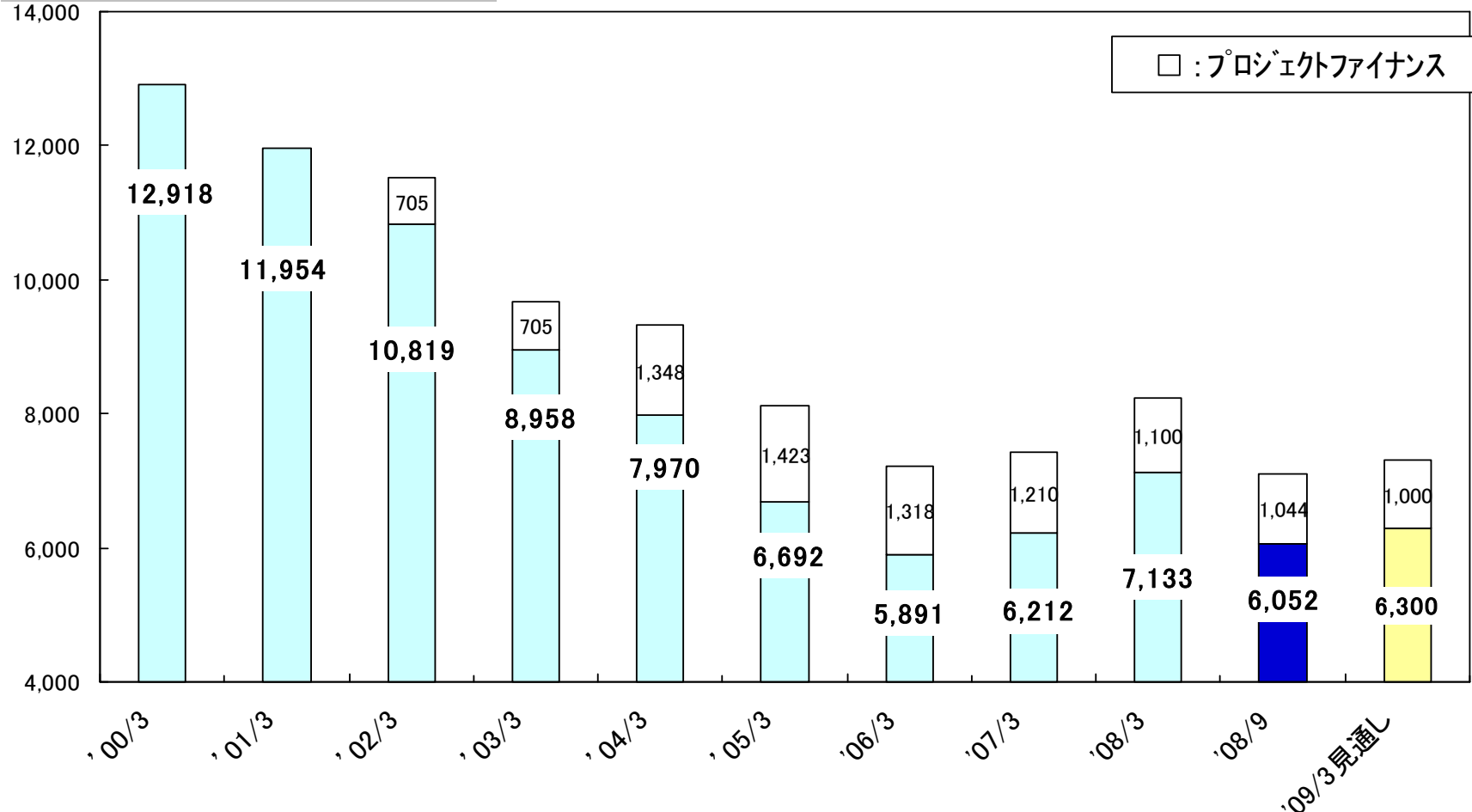
	2008年 7月公表①		2008年度 今回見通し②		差異 ②-①	
	上期	年度	上期実績	年度	上期	年度
売上高	280	600	281	600	+1	0
営業利益	20	65	23	65	+3	0



ECO WAY

外部負債残高

(単位: 億円)



	07年度末 実績	08年上期末 実績	08年度末 見通し
D/Eレシオ	1.25倍	1.00倍	1倍

株主資本の状況

(単位: 億円)

	07年度 末	08年度 上期末	08年度末 見通し
資本金	2,333	2,333	} 6,300程度
資本剰余金	832	832	
利益剰余金	3,053	3,407	
自己株式	△515	△515	
株主資本 合計	5,703	6,057	



ECOWAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

(ご参考)



2008年度上期実績



2008年度 上期実績

(単位:億円)

※このページはp.3と同じです

	2007年度	2008年度上期			前年比 ④-①	差異	
	上期 実績 ①	7月 公表 ②	9月 公表 ③	実績 ④		7月 公表比 ④-②	9月 公表比 ④-③
売上高	10,346	11,850	11,850	11,917	+1,571	+67	+67
営業利益	957	850	950	1,064	+107	+214	+114
経常利益	759	600	750	855	+96	+255	+105
特別損益	0	0	0	△34	△34	△34	△34
当期利益	470	350	400	462	△8	+112	+62



上期)セグメント別売上高

(単位:億円)

	07年度	08年度上期		差異	
	上期 実績 ①	7月 公表 ②	実績 ③	前年 比 ③-①	7月公表 比 ③-②
鉄鋼関連事業	4,436	5,550	5,555	+1,119	+5
電力卸供給関連事業	341	350	353	+12	+3
アルミ・銅関連事業	2,328	2,200	2,274	△54	+74
機械関連事業	1,330	1,650	1,644	+314	△6
建設機械関連事業	1,748	1,950	1,955	+207	+5
不動産関連事業	178	170	158	△20	△12
電子材料その他	277	280	281	+4	+1
消去	△295	△300	△305	△10	△5
合計	10,346	11,850	11,917	+1,571	+67



上期)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	07年度	08年度上期		差異	
	上期実績 ①	7月公表 ②	実績 ③	前年比 ③-①	7月公表比 ③-②
鉄鋼関連事業	401	510	637	+236	+127
電力卸供給関連事業	81	70	77	△4	+7
アルミ・銅関連事業	140	30	36	△104	+6
機械関連事業	125	90	132	+7	+42
建設機械関連事業	130	100	131	+1	+31
不動産関連事業	19	10	14	△5	+4
電子材料その他	36	20	23	△13	+3
消去	21	20	10	△11	△10
合計	957	850	1,064	+107	+214



全社経常利益差異【08上期 7月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2008年度7月公表			2008年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	600	700	1,300	855	745	1,600
				+255		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 25	鉄鋼在庫評価影響	△ 10
原料価格	+ 85		
コストダウン	+ 5		
固定費減	+ 45		
連結子会社・持分法	+ 20		
その他	+ 85		
合計	+ 265	合計	△ 10

鉄鋼)営業利益差異内訳【08上期 7月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2008年度7月公表			2008年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	年度
営業利益	510	410	920	637	583	1,220
				+127		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 20	在庫評価影響	△ 10
原料価格	+ 85		
コストダウン	+ 5		
固定費減	+ 20		
その他	+ 7		
合計	+ 137	合計	△ 10

全社経常利益差異内訳【07上期⇒08上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	855	745	1,600
	└──────────┬──────────┘			└──────────┬──────────┘		
	+96					

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 910	原料価格	△ 1,100
鉄鋼在庫評価影響	+ 250	固定費増	△ 60
コストダウン	+ 85	アルミ銅在庫評価影響	△ 45
設備保全等	+ 20	減価償却方法変更	△ 40
高炉改修影響	+ 5	連結子会社・持分法	△ 30
その他	+ 101		
合計	+ 1,371	合計	△ 1,275

鉄鋼)営業利益差異内訳【07上期⇒08上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	637	583	1,220
 +236						

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 860	原料価格	△ 1,100
在庫評価影響	+ 250	固定費増	△ 35
コストダウン	+ 65	減価償却方法変更	△ 5
設備保全等	+ 20		
為替影響	+ 140		
高炉改修影響	+ 5		
その他	+ 36		
合計	+ 1,376	合計	△ 1,140

全社経常利益差異内訳【07下期⇒08上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	855	745	1,600



増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 775	原料価格	△ 1,000
鉄鋼在庫評価影響	+ 250	固定費増	△ 15
コストダウン	+ 40	減価償却方法変更	△ 40
設備保全等	+ 10	連結子会社・持分法	△ 130
アルミ銅在庫評価影響	+ 5		
高炉改修影響	+ 55		
その他	+ 86		
合計	+ 1, 2 2 1	合計	△ 1, 1 8 5

鉄鋼)営業利益差異内訳【07下期⇒08上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	637	583	1,220



 +120

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 770	原料価格	△ 1,000
在庫評価影響	+ 250	固定費増	△ 10
コストダウン	+ 25	減価償却方法変更	△ 5
設備保全等	+ 10		
為替影響	+ 50		
高炉改修影響	+ 25		
その他	+ 5		
合計	+ 1,135	合計	△ 1,015



2008年度見通し

2008年度 業績見通し

(単位:億円)

	2007年度実績①		今回見通し②		差異②-①	
	上期	年度	上期 実績	年度	上期	年度
売上高	10,346	21,324	11,917	24,200	+1,571	+2,876
営業利益	957	2,023	1,064	2,000	+107	△23
経常利益	759	1,579	855	1,600	+96	+21
特別損益	0	△45	△34	△34	△34	+11
当期利益	470	889	462	800	△8	△89

2008年度 業績見通し

(単位:億円)

	7月公表		9月公表		今回見通し		7月公表比		9月公表比	
	上期①	年度②	上期③	年度④	上期実績⑤	年度⑥	⑤-①	⑥-②	⑤-③	⑥-④
売上高	11,850	24,600	11,850	24,750	11,917	24,200	+67	△400	+67	△550
営業利益	850	1,800	950	1,950	1,064	2,000	+214	+200	+114	+50
経常利益	600	1,300	750	1,500	855	1,600	+255	+300	+105	+100
特別損益	0	0	0	0	△34	△34	△34	△34	△34	△34
当期利益	350	680	400	750	462	800	+112	+120	+62	+50

2008年度)セグメント別売上高

(単位:億円)

	07年度	08年度見通し		差異	
	実績	7月 公表	今回	前年 比	7月公表 比
	①	②	③	③-①	③-②
鉄鋼関連事業	9,237	11,650	11,700	+2,463	+50
電力卸供給関連事業	718	850	800	+82	△50
アルミ・銅関連事業	4,500	4,400	3,900	△600	△500
機械関連事業	3,022	3,500	3,500	+478	0
建設機械関連事業	3,399	3,950	3,950	+551	0
不動産関連事業	443	450	420	△23	△30
電子材料その他	607	600	600	△7	0
消去	△604	△800	△670	△66	+130
合計	21,324	24,600	24,200	+2,876	△400



2008年度)セグメント別営業利益

(単位:億円)

	07年度	08年度見通し		差異	
	実績	7月 公表	今回	前年 比	7月公表 比
	①	②	③	③-①	③-②
鉄鋼関連事業	919	920	1,220	+301	+300
電力卸供給関連事業	180	160	160	△20	0
アルミ・銅関連事業	220	80	△20	△240	△100
機械関連事業	305	280	310	+5	+30
建設機械関連事業	228	210	200	△28	△10
不動産関連事業	49	45	40	△9	△5
電子材料その他	81	65	65	△16	0
消去	39	40	25	△14	△15
合計	2,023	1,800	2,000	△23	+200

全社経常利益差異内訳【08年度7月公表⇒今回】

(単位:億円)

	2008年度7月公表			2008年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常利益	600	700	1,300	855	745	1,600
						+300

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 140	アルミ銅在庫評価影響	△ 80
原料価格	+ 200		
鉄鋼在庫評価影響	+ 10		
コストダウン	+ 5		
連結子会社・持分法	+ 10		
その他	+ 15		
合計	+ 380	合計	△ 80

鉄鋼)営業利益差異内訳【08年度7月公表⇒今回】

(単位:億円)

	2008年度7月公表			2008年度今回		
	上期	下期	計	上期	下期	計
営業利益	510	410	920	637	583	1,220
				+300		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 140	為替影響	△ 5
在庫評価影響	+ 10	その他	△ 55
原料価格	+ 200		
コストダウン	+ 10		
合計	+ 360	合計	△ 60

全社経常利益差異内訳 【08年度上期⇒下期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	855	745	1,600

△110

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 495	原料価格	△ 300
コストダウン	+ 35	鉄鋼在庫評価影響	△ 170
設備保全等	+ 10	固定費増	△ 60
連結子会社・持分法	+ 80	アルミ銅在庫評価影響	△ 80
		減価償却方法変更	△ 10
		その他	△ 110
合計	+ 620	合計	△ 730



鉄鋼)営業利益差異内訳【08年度上期⇒下期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	637	583	1,220
				└ Δ54 ─┘		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 440	原料価格	△ 300
コストダウン	+ 40	在庫評価影響	△ 170
設備保全等	+ 10	固定費増	△ 30
為替影響	+ 10	減価償却方法変更	△ 5
		その他	△ 49
合計	+ 500	合計	△ 554

全社経常利益差異内訳 【07年度⇒08年度】

	2007年度実績			2008年度見通し (単位:億円)		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	855	745	1,600
				+21		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 2,180	原料価格	△ 2,400
鉄鋼在庫評価影響	+ 330	固定費増	△ 135
コストダウン	+ 160	アルミ銅在庫評価影響	△ 120
設備保全等	+ 40	減価償却方法変更	△ 90
高炉改修影響	+ 60	連結子会社・持分法	△ 80
その他	+ 76		
合計	+ 2,846	合計	△ 2,825



鉄鋼)営業利益差異内訳 【07年度⇒08年度】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	637	583	1,220
				+301		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 2,070	原料価格	△ 2,400
在庫評価影響	+ 330	固定費増	△ 75
コストダウン	+ 130	減価償却方法変更	△ 15
設備保全等	+ 40	その他	△ 9
為替影響	+ 200		
高炉改修影響	+ 30		
合計	+ 2,800	合計	△ 2,499



ECOWAY

設備投資の状況

(単位：億円)

	'06年度 実績	'07年度 実績	'08年度 今回見通	06-08 累計	中期計画 06-08 累計	差異
設備投資<計上>	1,336	1,505	1,400	4,241	3,500	+741
対減価償却費	154%	135%	104%	128%	124%	-
〃 (IPP除く)	1,330	1,504	1,395	4,229	3,480	+749

設備投資<支払い>	1,236	1,471	1,500	4,207	3,550	+657
対減価償却費	143%	132%	112%	127%	126%	-
〃 (IPP除く)	1,230	1,469	1,495	4,194	3,530	+664

減価償却費	866	1,115	1,340	3,321	2,825	+496
〃 (IPP除く)	741	990	1,200	2,931	2,475	+456

* 中期計画06-08累計には、環境保全・災害防止の為の追加投資を含む
 (計上/支払い+150億円、減価償却費+25億円)

事業部門別設備投資

(単位:億円)

<設備投資 計上>	07年度	08年度見通し	
	実績	上期実績	年度見通し
鉄鋼	1,026	333	770
IPP	1	2	5
アルミ・銅	188	57	165
機械	78	50	135
建設機械	146	58	210
不動産	10	26	50
その他	56	27	65
合計	1,505	553	1,400
<減価償却費>			
鉄鋼	636	348	735
IPP	125	70	140
アルミ・銅	184	118	255
機械	65	33	70
建設機械	54	25	70
不動産	14	6	10
その他	37	22	60
合計	1,115	622	1,340



2008年度) フリーキャッシュフロー見通し

(単位: 億円)

	2007年度 年度 実績	2008年度		差異
		上期 実績	年度 見通し	対07年度
営業キャッシュフロー	1,099	1,820	2,610	+1,511
投資キャッシュフロー	△1,832	△492	△1,720	+112
フリーキャッシュフロー	△733	1,328	890	+1,623
IPP含む フリーキャッシュフロー	△630	1,389	1,000	+1,630

単独⇒連結 内訳

(単位: 億円)

	2007年度		2008年度				差異	
	経常 損益	当期 損益	上期実績		年度見通し		対07年度	
			経常	当期	経常	当期	経常	当期
単 独 損 益	862	429	631	407	1,000	550	+138	+121
連 結 子 会 社 損 益	874	435	383	188	800	410	△ 74	△ 25
持 分 法 損 益	127	127	60	60	120	120	△ 7	△ 7
配 当 金	△ 231	△ 231	△ 200	△ 200	△ 330	△ 330	△ 99	△ 99
そ の 他	△ 53	129	△ 19	7	10	50	+63	△ 79
合 計	717	460	224	55	600	250	△ 117	△ 210
連 結 損 益	1,579	889	855	462	1,600	800	+21	△ 89

2008年度 業績見通し<単独>

(単位:億円)

	2007年度実績①		今回見通し②		差異②-①	
	上期	年度	上期 実績	年度	上期	年度
売上高	6,261	12,836	7,610	15,400	+1,349	+2,564
営業利益	525	1,099	656	1,200	+131	+101
経常利益	490	862	631	1,000	+141	+138
特別損益	0	28	△37	△37	△37	△65
当期利益	250	429	407	550	+157	+121

2008年度 業績見通し<単独>

(単位:億円)

	7月公表		9月公表		今回見通し		7月公表比		9月公表比	
	上期①	年度②	上期③	年度④	上期実績⑤	年度⑥	上期⑤-①	年度⑥-②	上期⑤-③	年度⑥-④
売上高	7,650	15,700	7,650	15,950	7,610	15,400	△40	△300	△40	△550
営業利益	500	950	600	1,150	656	1,200	+156	+250	+56	+50
経常利益	400	700	550	950	631	1,000	+231	+300	+81	+50
特別損益	0	0	0	0	△37	△37	△37	△37	△37	△37
当期利益	300	400	350	500	407	550	+107	+150	+57	+50

要員推移

(単位:人)

	2007年度		2008年度見通し		差異 ②-①
	上期	年度①	上期	年度②	
連結要員	32,916	33,657	34,459	34,800	+1,143
(単独)	9,487	9,467	10,017	10,030	+563

将来見通しに関する注意事項

- 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまいう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化